

2023 新潟ヒルクライム 大会規則

1.車両規制

- ① 前後にブレーキ、後輪にフリーホイールを装着した自転車であること。
(固定ギア装着車での参加は認めない。)
- ② ハンドルバーについて
集団スタートのためハンドルバーのアタッチメントの使用は認めない
(DHポジションでの走行不可) ただし、フラットバー装着車へのバー
エンドバー装着は認める。
- ③ 使用するロードバイクについては、上記①②に適合し、タイヤ幅(前後
のタイヤ幅が異なる場合は太い方)が30mm以内であり、かつ、2速以
上の変速装置を装備した自転車であること。
- ④ ヒルクライム(競技)のクラスはe-BIKE、電動アシスト車での競技参加
は認めない。ただし、ファンライド参加者および小学生の伴走者につい
ては使用を認める。

2.注意事項

- ① 参加者受付が早朝からの時間となっているため、会場に向かう際には騒
音を出さないなど、周囲に配慮し行動すること。
- ② 受付会場からスタート地点へは、役員の指示に従いゆっくり自走で移動
すること。
- ③ 検車は行わないが、使用する自転車には事前に必要十分な整備を行うこ
と。また、ヘルメット(布・皮革等製のカスクは不可)、グローブを適正
に装着し、自己と他の参加者の安全を確保し得る服装・装備をするこ
と。
- ④ 競技役員からスタート前に自転車の整備不良や服装・ヘルメット等の装
備不良を指摘されたにもかかわらず是正されない場合は、スタートを認
めないあるいは失格としてレースから除外する場合がある。
- ⑤ 上記車両規制および下記申込規約に違反して競技に参加した場合は、競
技が終了した後であっても失格を宣言し、記録を取消す場合がある。
- ⑥ 参加者・スタッフの安全を確保するため、当日の天候やコースの状況お
よび関係諸機関の命令・勧告によっては主催者の決定によりレースの中
止、中断、縮小等をする場合がある。
- ⑦ 本大会では参加者を被保険者として傷害保険に加入する。
大会参加中に転倒・衝突等の事故、怪我、その他により走行を中断した
場合(一時中断を含む)は、必ず役員に届け出ること。
 - ・死亡、後遺障害 5,000,000 円(限度額)
 - ・入院(日額) 5,000 円
 - ・通院(日額) 3,000 円病気や自転車・用品の破損・紛失・盗難は保障対象外

**保険金の支払いに関して必要があるため、転倒・落車、参加者同士の衝突、
大会関係車両や一般交通車両および歩行者との衝突等の事故が発生した場合
は、速やかに競技役員に連絡し、状況を説明してください。**

- ⑧ 本大会のコースは、佐渡弥彦国定公園区域を含むので、自然保護の観点からも会場周辺やコース途中でゴミや不要となったボトル等を投げ捨てたり、大会会場およびコース周辺の動植物を傷つけないこと。
- ⑨ 競技途中でリタイアした場合及び審判員よりタイムアウトを宣告された場合は、その場のコース脇に留まり、最寄りの役員に申し出て収容車を待つこと。自己の判断で下山を開始しないこと。
- ⑩ 下山は、フィニッシュ後、山頂駐車場で適宜休憩後、スタッフの指示に従いながら、各自でコースを逆走（左側走行、時速 30 km/h 以下を遵守）すること。（フィニッシュライン等途中で留まることは禁止）
- ⑪ ヘルメットシール・計測チップは、参加者各自の責任においてしっかり装着すること。（ヘルメットシールは右頭部にしっかり貼り付けること。計測チップはフロントフォークに固定し、周囲にカメラや携帯電話などタイム計測に支障をきたすものを装着しないこと。）
（計測チップの紛失・破棄等、返却されない場合は計測チップ 1 つにつき実費をご負担いただきます。）
- ⑫ 本大会のタイム計測・記録の発表について、計測機材の故障、スタッフの過誤を理由として実行委員会が訂正する場合を除き、参加者の自己計測結果を根拠とする訂正には応じない。

3.申込規約

- ① 参加者資格は、心疾患・脳血管障害等がなく、本大会への参加にあたり十分なトレーニングを積み、自らの意志により本大会への参加申込をした小学生以上の方とする。（申込者が令和 5 年 9 月 3 日現在において未成年の場合は、当該未成年者が本大会に参加することについて親権者（または成年後見人）の同意が必要。）
- ② 一旦申込が確定した後の返金、参加者の都合によるカテゴリーの変更、キャンセルはできない。
- ③ 申込確定後から大会当日の間の地震・風水害・事件・事故・疫病等による大会の中止・縮小・変更については、主催者が決定する。
なお、主催者の責によらない前記事由による大会の中止・縮小・変更があった場合においては、一旦支払われた参加料については、それまでに要した経費等を踏まえたうえで返金の有無、金額および方法を決定する。
- ④ 大会開催中の傷病・事故・紛失・盗難については、主催者に故意又は重過失がある場合を除き、損害賠償等の請求を行わないことに同意する。
- ⑤ 理由の如何を問わず、大会開催中に主催者より安全管理・大会運営・競技続行に支障・危険があると判断された場合、参加者は競技中止およびその他の指示に直ちに従うことに同意する。
- ⑥ 大会開催中、参加者に傷病が発生した場合、主催者が提供する方法により応急手当を受けることに異議はなく、また、その方法・経過について主催者の責任を問わないことに同意する。
- ⑦ 大会当日の都合等により大会参加が不可能になった参加者が、別人を代理出走させることは認めない。

- ⑧ 申込み手続きが完了された方には、参加通知を郵送する（8月28日頃発送予定）。内容確認のうえ、大会当日は送付された「エントリー確認証」を参加受付に提示すること。

4.個人情報 の取扱い

申込者より参加申込みの際に提供された個人情報および本大会開催中の映像・写真・記事・記録等を利用して作成した著作物の取扱いについて、以下の条項に同意する。

- ① 本大会実行委員会が、大会運営資料・リザルトの作成・表彰・報道広報・次回大会の資料等の作成に際し、提供された個人情報を利用すること。
- ② 参加者の傷病により応急措置や救急搬送をするにあたり必要な場合や、参加者の保険補償に際して必要な場合は、消防署・病院・保険会社等に必要な範囲で提供された個人情報を提供すること。
- ③ 本大会の開催に際して作成された著作物の掲載権・使用权は、本大会実行委員会に帰属すること。
- ④ 次回大会開催案内や当地の観光案内等を発送する場合には、当地の観光協会等に必要な範囲で個人情報を提供すること。

5.参加者への サービス

以下のサービスを提供する。

- 昼食（地元食材を使用した、昼食のおもてなし）
- 温泉入浴券（岩室温泉等で利用可能な温泉割引入浴券）
- 受付会場での荷物預かり
いわむろや駐車場において、無料で荷物預かりのサービスを行う。
貴重品や自転車およびその部品等は預かることはできない。
- 山頂への荷物運搬サービス
いわむろやから山頂駐車場まで、無料で荷物運搬のサービスを行う。
運搬できる荷物は、携帯電話・雨具など山頂で必要なものとし、大会事務局が用意したビニール袋に入る容量に限定する。貴重品や自転車およびその部品等は預かることはできない。
（荷物預かり・運搬サービスの受付は、参加者受付が終了する午前7時30分までとする。）

6.新型コロナウ イルス感染症拡 大予防5類移 行に伴うお知ら せ

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へと移行されたことに伴い、今大会は従来の対策を見直した上で運営します。

参加者の皆様に安心・安全に参加いただけるよう、ご協力をお願いします。
なお、以下の対策の内容は、大会当日までの感染状況及び政府や自治体からの要請等により、変更する場合があります。

- ・マスクの着用は「個人の判断」を基本とします。
ただし、いわむろや、弥彦山ロープウェイ売店等の室内で混雑した場所を利用する場合は、着用を推奨します。
- ・発熱などの症状があり、体調がよくない場合は、自主的に参加を見合わせてください。

※陽性の場合は、発症後5日を経過し、かつ、症状軽快から24時間を経過するまでは外出を控えることが推奨されています。

※上記の事由により、自主的な参加辞退または主催者がお断りした場合、参加料の返金はいりません。